

第14回 実験動物科学シンポジウム

～性と疾患～

日時 2026年10月23日(金) 12:30～16:45 (開場11:30)
会場 オーテピア 4階 ホール
主催 公益社団法人 日本実験動物学会、関西実験動物研究会
参加費 無料 (シンポジウム終了後の意見交換会: 有料、要事前申込)

参加申込フォーム▶



こちらのQRコードからお申し込みください

【開会挨拶】 12:30～12:40

日本実験動物学会・理事長 小倉 淳郎(理研BRC)
関西実験動物研究会・会長 横井 伯英(京都大学)

【第 1 部】 12:40～15:00

座長: 塩谷 恭子(国立循環器病センター)、太田 毅(京都大学)

- 1 うつ病モデル雌マウス作製方法の開発と病態解析
伊藤 日加瑠(香川大学)
- 2 肝機能の性差がもたらす肝疾患の病態変化
紙谷 聡英(東海大学)
- 3 疼痛と性～痛みの感じ方が人それぞれなのはなぜだろう?～
鈴木 堅太郎(山梨大学)
- 4 性差を示す疾患モデルとX染色体不活性化異常
小林 慎(産業技術総合研究所)

【第 2 部】 15:20～16:40

座長: 磯谷 綾子(奈良先端科学技術大学院大学)

- 5 マウス全身表現型から読み解く性差とY染色体遺伝子の役割
的場 章悟(理研BRC)
- 6 性差の起点としての受精卵: 雌雄前核サイズ制御と初期胚エピゲノム
京極 博久(神戸大学)

【閉会挨拶】 16:40～16:45

日本実験動物学会・学術集会委員会委員長 真下 知士(東京大学)

【意見交換会(事前予約制)】 17:30～19:30

お問い合わせ

公益社団法人日本実験動物学会 office@jalas.jp
関西実験動物研究会 kansai.jikkenndoubutsu.jim@gmail.com

世話人: 津田雅之(高知大学)、磯谷綾子(奈良先端科学技術大学院大学)



会場へのアクセス

2028年大河ドラマ
「ジョン万次郎」決定